

## 平成22年度十勝畜産技術セミナー開催のご案内

畜産物の安全性確保や品質の向上、流通の効率化を図りながら、生産性の高い安定した酪農・畜産経営を確立するためには、新しい技術情報の収集と技術導入の積極的な取り組みが重要となっています。

本技術セミナーは、道総研畜産試験場をはじめ関係機関が開発した新しい技術や実証・調査成果の中から十勝酪農・畜産の進展に寄与する内容を中心に、管内の関係者の方々に広く紹介するために開催します。

### 記

- 1 主催 北海道立総合研究機構畜産試験場、十勝農業協同組合連合会
- 2 共催 十勝農業改良普及センター、十勝家畜保健衛生所、北海道家畜人工授精師協会十勝支部、家畜改良センター十勝牧場、十勝管内農協畜産技術員研究会、NPO法人グリーンテクノバンク
- 3 日時 平成23年3月4日(金) 10時00分から15時00分
- 4 場所 農協連ビル 5F会議室 (帯広市西3条南7丁目14番地)

### 3. 日程

開会挨拶(10:00)

道総研畜産試験場 場長 小関忠雄

発表内容(予定)

司会：道総研畜産試験場 山本裕介

1) 良質素牛生産を目指すJA幕別町の取り組み

十勝農業改良普及センター十勝東部支所 米田正彦 (10:05～10:25)

2) とうもろこしサイレージを最大限に活用する黒毛和種肥育飼料給与法

道総研畜産試験場 大井幹記 (10:25～10:45)

司会：道総研畜産試験場 草刈直仁

3) ホルスタイン種性判別精液活用による雌牛生産と精液代

豊頃町農業協同組合 岡田博史 (10:45～11:05)

4) 乾乳牛の飼養管理技術改善

十勝農業改良普及センター十勝南部支所 海田佳宏 (11:05～11:25)

5) とうもろこしサイレージをもっと食べさせよう！

～乳牛の飼料自給率80%を目指して～

道総研畜産試験場 谷川珠子 (11:25～11:45)

6) 乾乳期間の短縮が泌乳前期の産乳および繁殖成績に与える影響

道総研根釧農業試験場 小山 毅 (11:45～12:05)

(昼食：12:05～13:00)

7) 豚サーコウイルス 2 型関連疾病対策を中心とした生産性向上への取り組み

十勝家畜保健衛生所 相内花子 (13:00～13:20)

司会：道総研畜産試験場 山川政明

8) 十勝における自給飼料生産の実態と課題

十勝農業協同組合連合会 古川研治 (13:20～13:40)

9) 草地更新時に施用した乳牛スラリーの肥効評価

道総研根釧農業試験場 松本武彦 (13:40～14:00)

10) 寒さに強く、イネ科牧草に優しい放牧用小葉型シロクローバ「北海 1 号」

北海道農業研究センター 松村哲夫 (14:00～14:20)

11) 廉価な GPS 作業支援システム活用事例の紹介

家畜改良センター十勝牧場 板矢 豊 (14:20～14:40)

12) 飼料用とうもろこしにおけるデオキシニバレノールのゼアラレノンとの複合汚染実態  
および高濃度汚染要因

道総研畜産試験場 飯田憲司 (14:40～15:00)

閉会挨拶 (15:00)

十勝農業協同組合連合会 畜産部長 西部博寿

5. 参加申し込み 別紙参加申込書にご記入の上 2月25日(金)までにお申し込み下さい。なお、事前に申し込みのない方でも、当日の参加は可能です。

6 参加料 無料

7 その他

1) 問い合わせ先 道総研畜産試験場 出岡謙太郎

Tel : 0156-64-0605 FAX : 0156-64-5348

E-mail : deoka-kentarou@hro.or.jp

2) 昼食は各自でご用意くださるようお願いいたします。